



PCI 5DC IW

Premium 5" Dual Concentric In-Wall Loudspeaker for Installation Applications

PCI 6DC IW

Premium 6" Dual Concentric In-Wall Loudspeaker for Installation Applications

QCI 6DC IW

High-performance 6" Dual Concentric In-Wall Loudspeaker for Installation Applications

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてます。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

前書き

この Tannoy Dual Concentric In-Wall Loudspeaker for Installation Applications をお買い上げいただきありがとうございます。Tannoy スピーカーシステムは、プレミアム品質のキャビネットスピーカーとスタジオモニターの製造における同社の専門知識に基づいたモニター品質のスピーカーシステムです。独自のドライブユニット設計と広帯域幅テクノロジーにより、これらのスピーカーは、マルチルーム分散オーディオ設備、ホームシアターシステム、ディスクリートオーディオシステムなどのアプリケーションだけでなく、スペースがプレミアムでありながら究極の音質は依然として最優先事項です。スピーカーの構造は、優れた構造的完全性を備えた剛性成形された ABS バッフルをベースにしています。これは、安全なポリカーボネートクランプ取り付けシステム (特許出願: 0316892.9) と組み合わせると、壁面とのパフォーマンスを向上させる剛性のある音響結合と、ドライバーが最適なパフォーマンスを提供するための非常に安定したプラットフォームを保証します。あらゆるスタイルの装飾を補完する、穴あき金属グリルと薄型の取り付けフレームは、家庭環境とシームレスに調和するように塗装することができます。その結果、居住空間への侵入を最小限に抑えたオーディオファン品質のサウンドを提供するシステムが実現しました。

開梱

すべての Tannoy 製品は、出荷前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一破損した場合は、販売店に通知し、すべての配送資材を保管してください。販売店は返送を要求する場合があります。

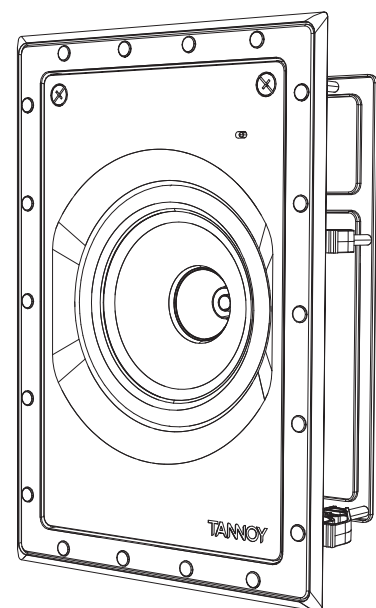
安全上の注意

Tannoy は、これらのスピーカーの不適切な設置によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

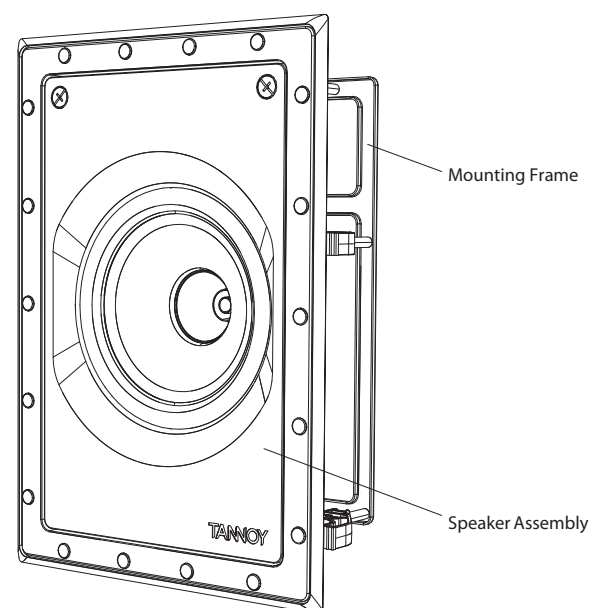
製品の機能の識別

JP

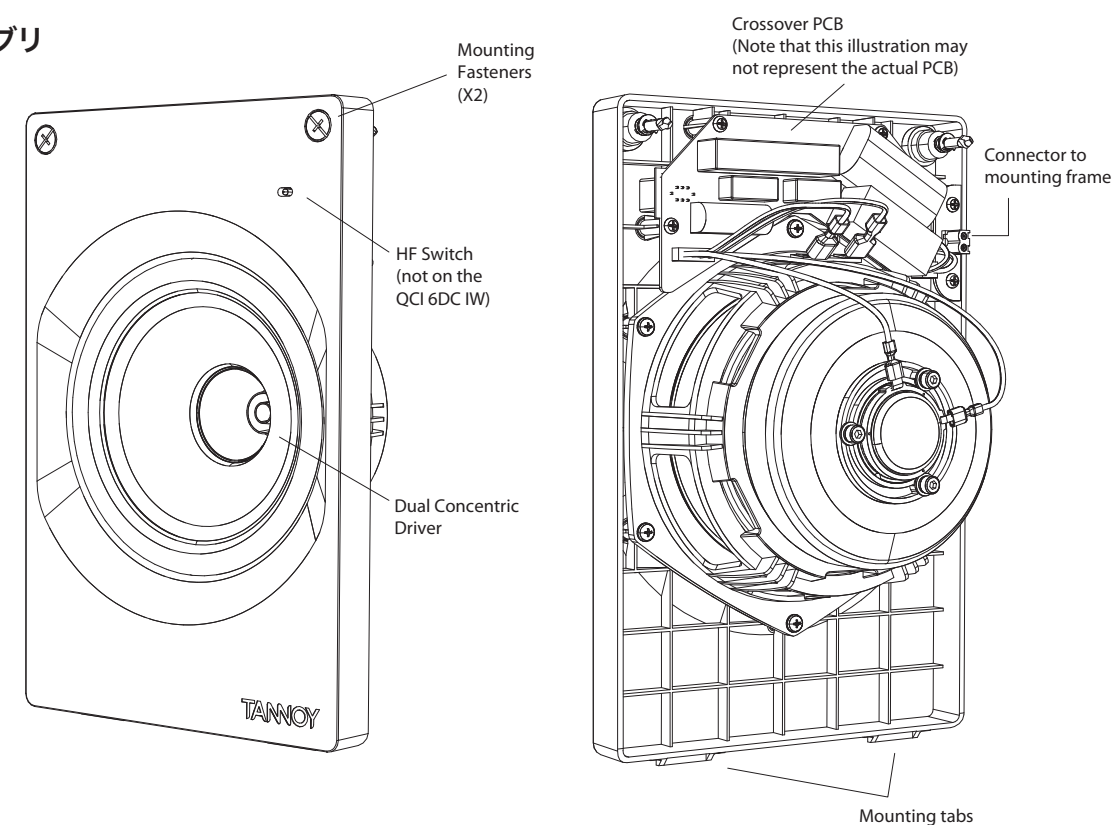
PCI 6DC IW



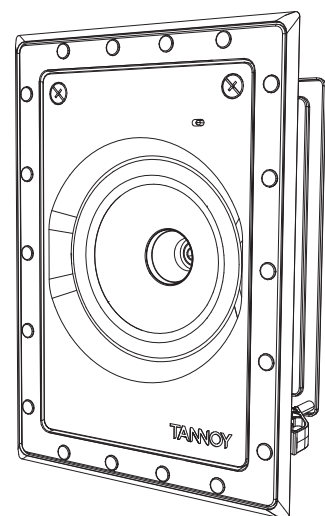
QCI 6DC IW



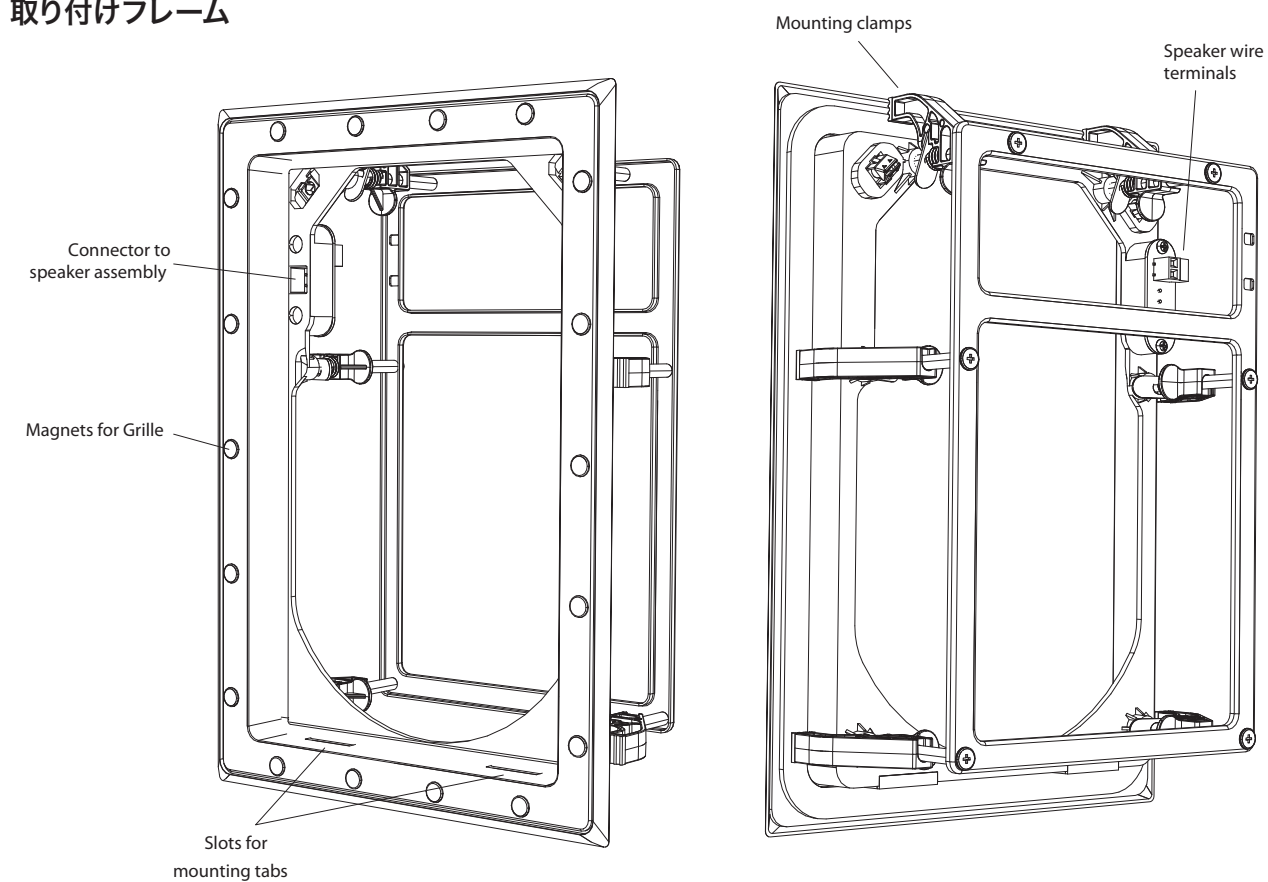
スピーカーアセンブリ



PCI 5DC IW



取り付けフレーム

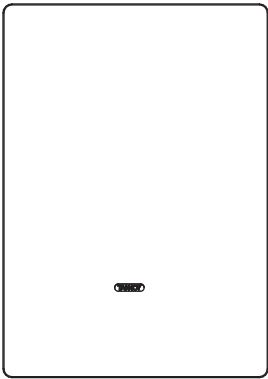


製品の機能の識別

JP

グリル

PCI 5DC IW

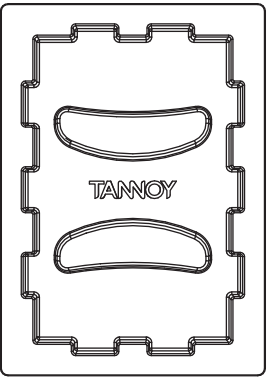


PCI 6DC IW そして QCI 6DC IW

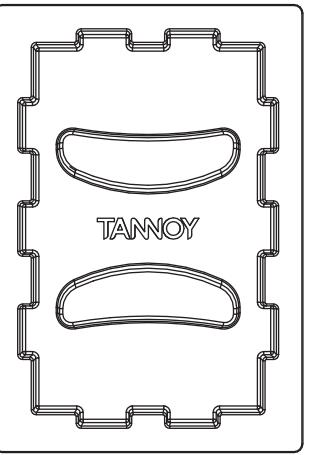


ペイントマスク

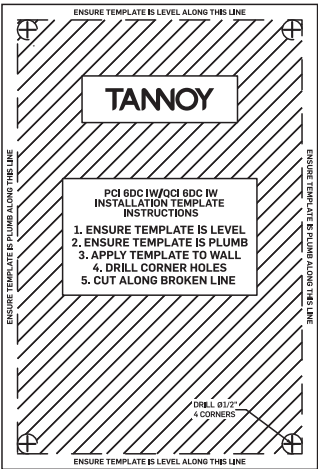
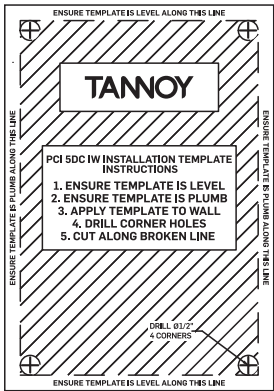
PCI 5DC IW



PCI 6DC IW そして QCI 6DC IW



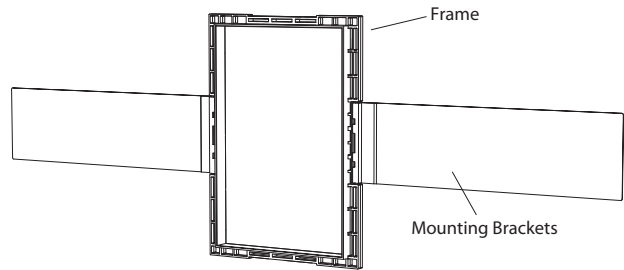
カットアウトテンプレート



オプションの PMK プレマウントキット

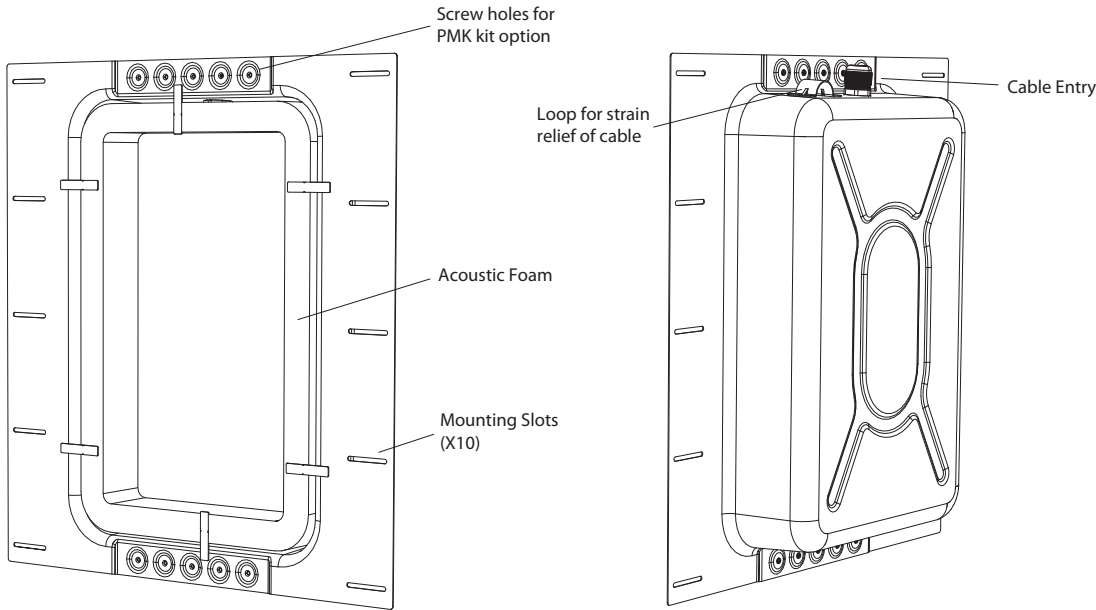
PCI 5 DC IW は PMK 5 IW を使用します

PCI 6DC IW および QCI 6 DC IW は、PMK 6 IW を使用します (以下を参照)。



オプションのバック缶

PCI 5 DC IW、PCI 6DC IW、および QCI 6 DC IW の場合



インストールガイド

PCI 5 DC IW、PCI 6 DC IW、および QCI 6DC IW

のインストール

警告: この手順では、アシスタントを使用し、保護メガネや手袋などの個人用保護具を使用する必要があります。

警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、パワーアンプがオフになっていることを確認してください。

警告: 選択した場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。

バック缶 IW は、PCI 5 DC IW、PCI 6 DC IW、および QCI 6 DC IW 壁内スピーカー用のオプションのバック缶です。PMK プレマウントキットもオプションであり、バックカン IW の有無にかかわらず使用できます。インストールの詳細は、これらのアイテムに付属のクイックスタートガイドに示されています。

以下の手順では、PCI 6 DC IW を、乾式壁 / 石膏ボードがすでに取り付けられている、中心が 16 インチの一般的な2"x4"スタッド壁に取り付ける方法について説明します。

詳細は、PCI 5 DC IW と QCI 6 DC IW の壁内スピーカーで同じです。

カットアウトテンプレート

PCI 5 DC IW、PCI 6 DC IW、および QCI 6 DC IW スピーカーには、乾式壁を切断するためのガイドとして、紙の切り抜きテンプレートが付属しています。

手順

以下の手順を、表示されている順序で実行してください。開始する前に、すべての指示をお読みください。

1. スタッドファインダーを使用して、スピーカーに適した取り付け位置を見つけます。警告：選択した切り欠きの場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、すべてのクランプ機構が干渉することなく動作できるように、場所が壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
2. 付属のカットアウトテンプレート（図 1）を目的の場所で使用し、適切なハンドツールを使用して乾式壁に慎重に穴を開けます。穴からほこりやごみを取り除きます（図 2）。.
3. この場所にスピーカーワイヤーを配線します（図 3）。その時が来たときに接続を確立するために十分なたるみを残してください。スピーカーケーブルを固定して、動作中に動いたりガタガタしたりしないようにします。スピーカーケーブルが釘やネジに触れないように注意してください。電気絶縁が損傷する可能性があります。

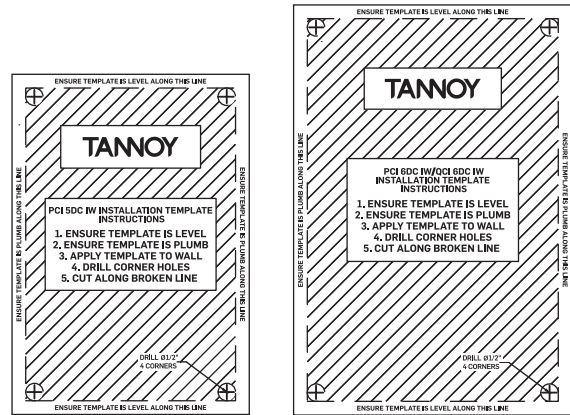


図 1. カットアウトテンプレート

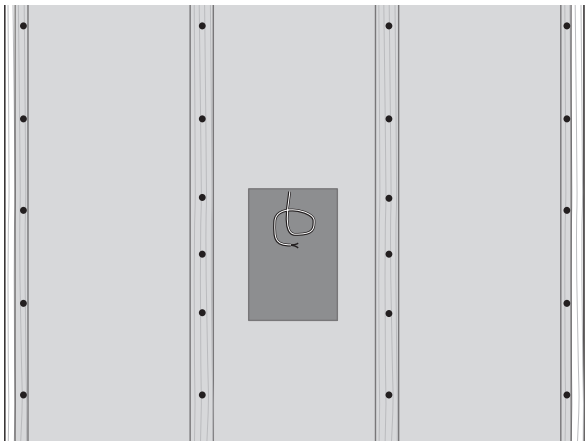


図 2. 壁の間柱の中央にある乾式壁の切り欠き



図 3. スピーカーケーブル付き乾式壁カットアウト

フレームを壁に取り付ける

前のページに示したように、乾式壁の開口部を切り取り、スピーカーの配線をこの場所に配線すると、スピーカーフレームを取り付けることができます。

次の図は PCI 6 DC IW を示していますが、詳細は PCI 5 DC IW と QCI 6 DC IW スピーカーで同じです。

1. スピーカーバッフルアセンブリはフレーム内に同梱されているため、次のように取り外す必要があります。2 本のネジを半回転未満で外してから、アセンブリをフレームから傾けます（図 4）。設置の準備ができるまで、安全な乾燥した場所に保管してください。
2. フレームのすべての取り付けクランプを調整して、収納位置に配置します（図 5 および 6）。それらは、バネ仕掛けの金属タブを引っ張ってから、クランプを取り付けポストに沿って動かし、横に回転させることによって調整されます。これにより、フレームが乾式壁の開口部に収まるようになります。

注: 図に示すように、PCI 5 DC IW フレームには 4 つの取り付けクランプがあり、PCI 6 DC IW および QCI 6 DC IW には 6 つの取り付けクランプがあります。

フレームの配線

警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。

警告: アンプの電源を入れる前に、すべての接続が安全であり、極性が正しいことを再確認してください。

(スピーカーワイヤーの接続はフレームのネジ留め式端子に行われることに注意してください。)

12~18 AWG の絶縁スピーカー配線の使用をお勧めします。

1. スピーカーケーブルを慎重に引き出し、各導体から外側の保護層を約 8 mm (1/4") 剥がします。
2. フレームの背面にあるネジ留め式端子コネクタの位置を確認します（図 7）。接続の極性は、図に示すようにマークされています。
3. アシスタントの助けを借りて、壁の開口部の近くにフレームを保持します。
4. アンプからのプラス線はプラス端子に接続する必要があります。アンプからのマイナス線はマイナス端子に接続する必要があります。ネジ留め式端子を締めてワイヤを固定します。
5. スピーカーケーブルがフレームに固定されていることを確認してください。フレームが取り付けられたときに、スピーカーコーンが動いたり触れたりしないようにしてください。

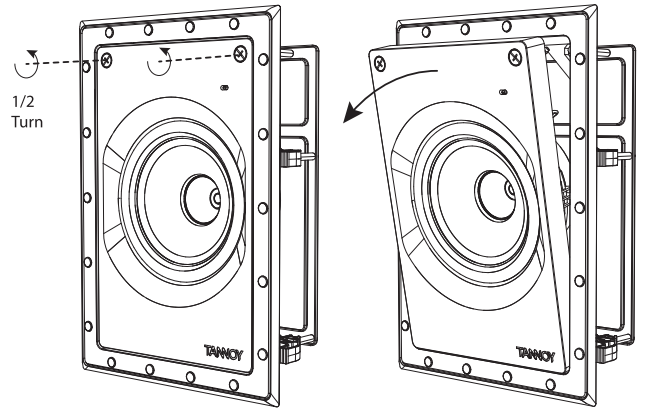


図 4. フレームからのスピーカーアセンブリの取り外し

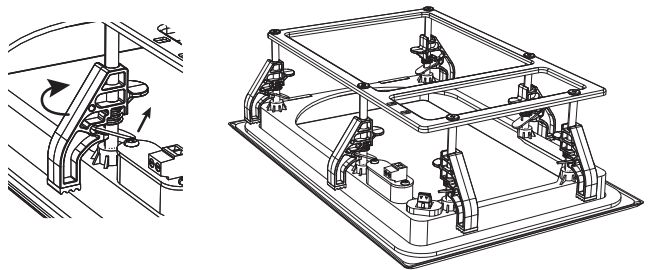


図 5. 取り付けクランプの調整

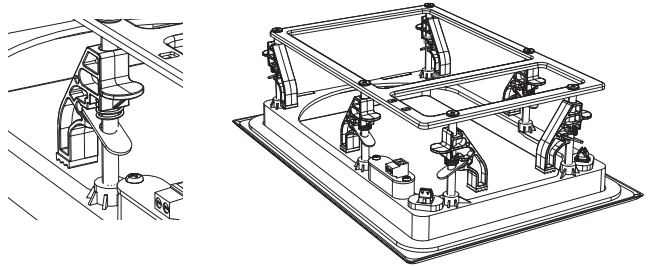


図 6. 取り付けクランプを収納位置に移動

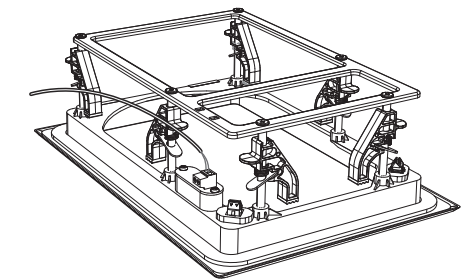
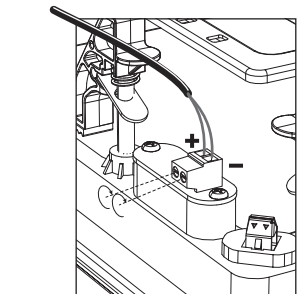


図 7. スピーカーワイヤーをフレームに接続する

インストール

スピーカーの配線をフレームに接続し、取り付けクランプを収納すると、フレームを壁に取り付けることができます。

1. スピーカーの配線を引っ掛けたり挟んだりしないように注意しながら、フレームを壁の開口部に押し込みます (図 8)。
2. フレームの内側に手を伸ばし、取り付けクランプを「クランプ」位置まで回転させます。この位置で、開口部の背面にクランプ力を加えることができます (図 9 および 10)。フレームを押し込み、各クランプを締めて、フレームが所定の位置に固定されるようにします (図 11)。
3. スピーカーワイヤーがフレームまたは壁の開口部の内側に固定されていることを確認します。これにより、操作中にガタガタ音がしたり、スピーカーコーンに触れたりしないようにします。

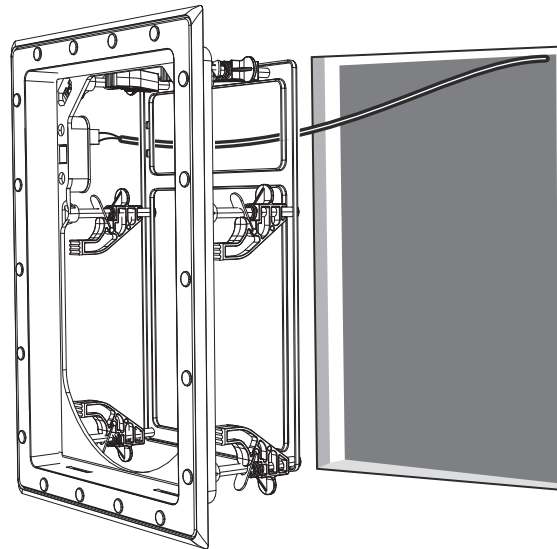


図 8. フレームを壁に取り付ける

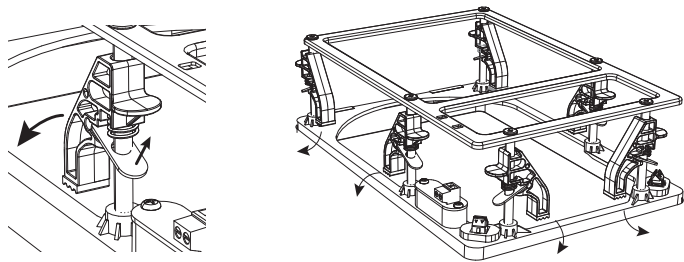


図 9. 取り付け位置からの取り付けクランプの調整

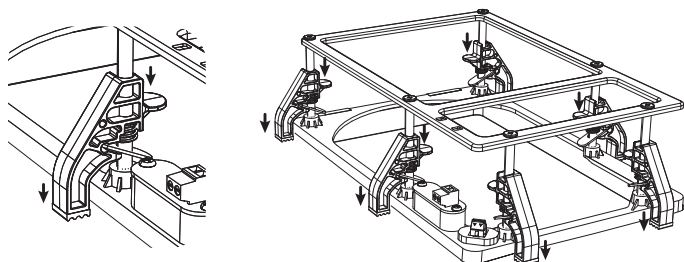


図 10. クランプ位置に移動した取り付けクランプ

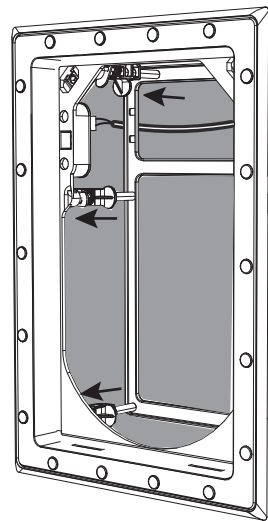


図 11. 壁にしっかりと固定されたフレーム

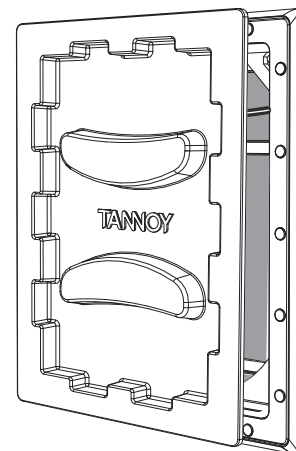


図 12. フレームへのペイントマスクの追加

ペインティング

1. スピーカーフレームを塗料、ほこり、破片から保護するために、塗料マスクが付属しています。フレームを取り付けた後、壁をペイントして仕上げることができます。
2. ペイントマスクをフレームに押し込み、磁石で固定します (図 12)。これは、壁とフレームの周囲がペイントされている間、およびスピーカーを設置する準備ができるまで、そのままにしておきます。
3. スピーカーの金属製の穴あきグリルにスプレーすることを強くお勧めします。これにより、穴の詰まりを防ぐことができます。ブラシでペイントすることが唯一のオプションである場合、ペイントを何回か薄く塗ると、厚く塗りすぎた場合よりも優れた仕上がりになります。

スピーカーアセンブリの取り付け

1. 壁とフレームが塗装されたら、フレームからペイントマスクを取り外します。再塗装のために再度必要になった場合に備えて、安全な場所に保管してください。
2. スピーカーアセンブリを斜めに持ち、その下端にある 2 つの突出したタブをフレームの 2 つの対応するスロットに取り付けます (図 13)。
3. スピーカーアセンブリを上へ傾け、2 つの留め具をカチッと所定の位置に収まるまで内側に押して、フレームに固定します。
4. スピーカーは、フレームに取り付けると、スピーカーの配線に自動的に接続されます。
5. スピーカーアセンブリの取り外しは、2 つの留め具を半回転未満回してから、アセンブリをフレームから傾けて、配線を外すことによって行われます。

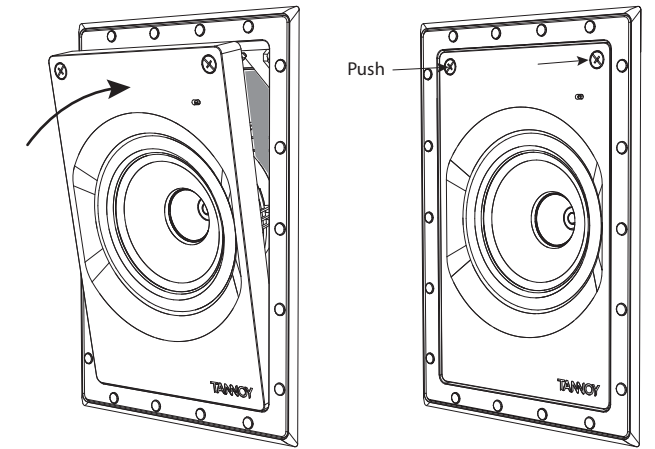


図 13. スピーカーアセンブリをフレームに取り付ける

システムテスト

1. ボリュームコントロールを最低に設定してアンプの電源を入れます。適切な信号源を選択し、ゆっくりと音量を下げます。スピーカーが正しく機能し、同相であることを確認します。そうでない場合は、アンプの電源を切り、接続を再確認します。
2. HFスイッチには 3 つの位置があり、0 dB はフラットです。部屋の位置や音響条件に合わせて、必要に応じて調整してください (図 14)。(QCI 6DC IW では使用できません)。
3. 設置中に破片やケーブルによって引き起こされるブーンという音やガタガタ音がないことを確認するために注意深く耳を傾けてください。

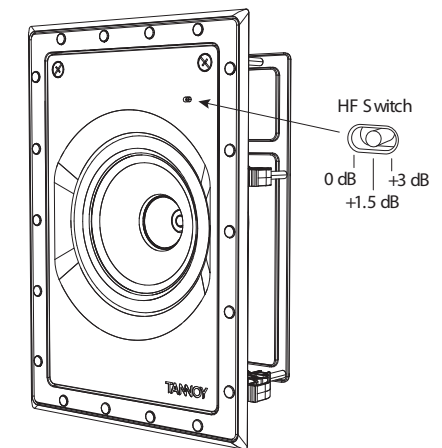


図 14. HF スwitch の位置

グリルの取り付け

1. グリルをフレームに押し込み、磁石で固定します (図 15)。
2. グリルを取り外すには、開いたペーパークリップまたは同様の長さの硬いワイヤーを角の近くの 2 つの穴に通し、静かに引っ張ります。グリルはぴったりとフィットするように設計されているため、メッシュの歪みを避けるために慎重に引っ張って、各コーナーにワイヤーを順番に挿入します。

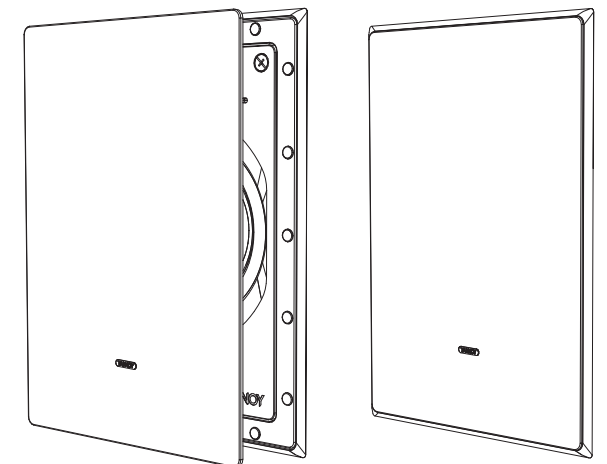
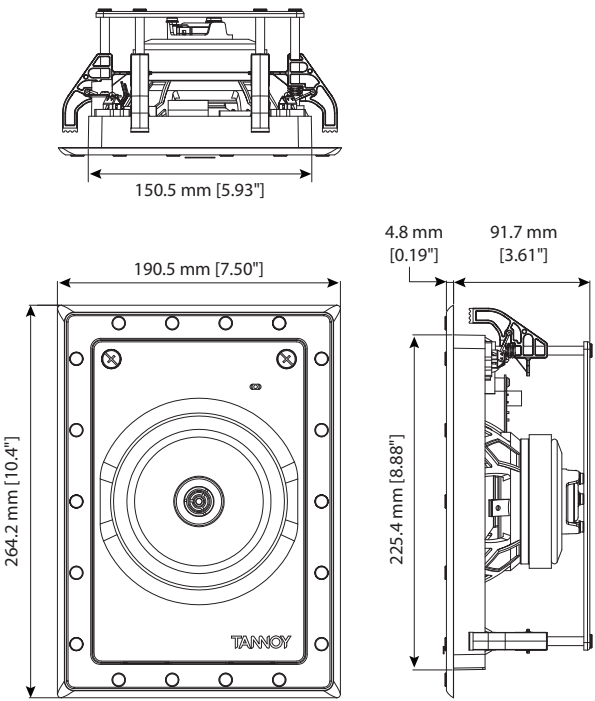


図 15. グリルの取り付け

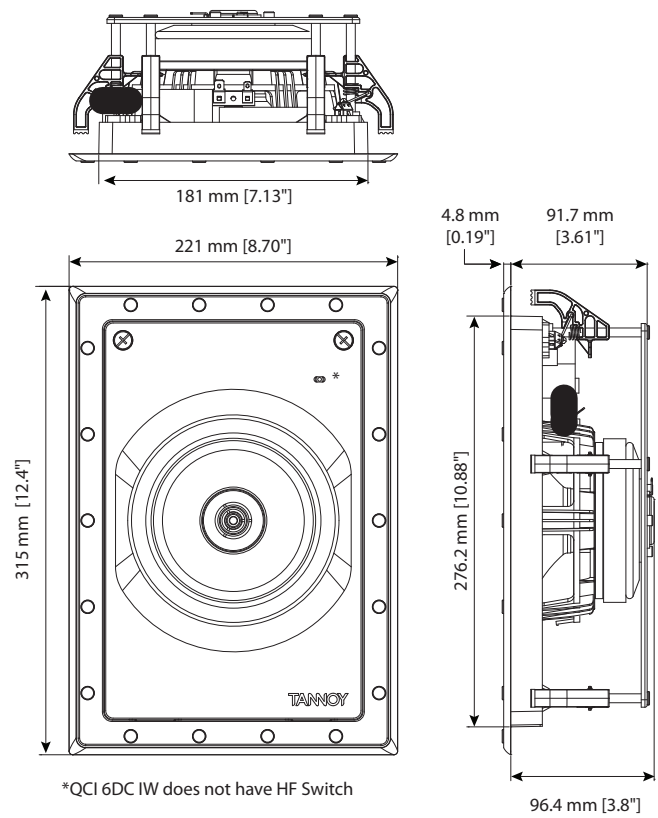
JP

寸法

PCI 5DC IW



PCI 6DC IW そして QCI 6DC IW



技術仕様

JP

	PODH8 PCI 5DC	PODH7 PCI 6DC IW	PODHF QCI 6DC IW
パフォーマンス			
周波数応答 (±3 dB)	50 Hz – 20 kHz	50 Hz – 20 kHz	50 Hz – 20 kHz
周波数応答 (-10 dB)	35 Hz – 20 kHz	30 Hz – 20 kHz	30 Hz – 20 kHz
感度 (1 W @ 1m)	85 dB		
指向性係数 (Q)	4.2 平均 1kHz～10 kHz	4.8 平均 1 kHz～10 kHz	
指向性指数 (DI)	6.2 平均 1 kHz～10 kHz	6.8 平均 1 kHz～10 kHz	
パワーハンドリング (IEC)			
平均	60 W	70 W	
プログラム	120 W	140 W	
ピーク	240 W	280 W	
推奨アンプパワー	180 W @ 8 Ω	210 W @ 8 Ω	
公称インピーダンス (Lo Z)	8 Ω		
最大定格 SPL (1 m, Lo Z)	106 dB	107 dB	
平均	103 dB	104 dB	
ピーク	109 dB	110 dB	
クロスオーバーポイント	1.6 kHz		
カバレッジ角度			
500 Hz	180° 水平、161° 垂直	180° 水平、160° 垂直	
1 kHz	156° 水平、164° 垂直	141° 水平、144° 垂直	
2 kHz	131° 水平、143° 垂直	119° 水平、134° 垂直	
4 kHz	107° 水平、89° 垂直	92° 水平、87° 垂直	
トランスデューサー			
低周波径 / 材質 / タイプ	128 mm (5")	165.5 mm (6")	
高周波直径 / 材料 / タイプ	20.4 mm (0.8")	25.4 mm (1)	
物理的			
バック缶	オプション 1: BACK CAN IW: スチール、粉体塗装		
バッフル	反射負荷 UL94V-0 定格 ABS		
グリル	スチール、耐候性コーティング付き		
安全機能	—		
クランプ設計	セキュリティグルクランプ		
コネクタ	フェニックスコンタクト端子台		
寸法 (高さ x 幅 x 深さ)	264 x 191 x 102 mm (10.4 x 7.5x 4.0")	315 x 221 x 105 mm (12.4 x 8.7 x 4.1")	
ベゼルの寸法	Square: 264.2 x 190.5 mm (10.4 x 7.5")	Square: 315 x 221 mm (12.4 x 8.7")	
取付深さ	91.7 mm (3.6")	91.7 mm (3.6")	
穴の切り欠き寸法	248 x 173 mm (9.8 x 6.8")	299 x 203 mm (11.8x8")	
正味重量	1.7 kg (3.7 lbs)	2.8 kg (5.6 lbs)	2.9 kg (6.4 lbs)
梱包数量	1		
付属のアクセサリ	グリル、ペイントマスク、切り抜きテンプレート		
オプションのアクセサリ	オプション 1: BACK CAN IW オプション 2: PMK 5 IW	オプション 1: BACK CAN IW オプション 2:: PMK 6 IW	

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。
ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: MusicTribe 認定再販業者がお近くにない場合は、当社の web サイトの “Support” に記載されているお住まいの国の MusicTribe 認定フルファイラーに連絡することができます。お住まいの国がリストにない場合は、当社の web サイトの “Support” にもある “Online Support” で問題に対処できるかどうかを確認してください。または、製品を返品する前に、当社の web サイトでオンライン保証請求を送信してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

